

に興味がある甘いと拍手喝采をする處である。

4
一木片に多くの面があるが何れの面を底として立つ併し甘くやらなければ容易に立たない面がある此の立つた時も拍手の時である澤山の木片を適度の間隔を取つて立て、おいて一端のを倒すと所謂將棋倒しが出来る。

5
甘くべると幅一寸五分の長い棒になる所謂推理的の玩具になる。

6
以上六種の用法があつて指頭の練習には之に過ぎる玩具はないと思ふ、本會の考案品で今回初めて

作つたものである、一般幼稚園の恩物として興味の點から云ふも又價值の上から云ふも最も適當したものので一般に用ひて貰ひたいと思ふ。

○自九歲至十歲男之は新案特許の極便利な布製の用具包に小刀、コンパス、三角定規、千枚通、鍼、へラ等小學校にて用ふる手工工具の凡てが入れてある、之に收めておけば携帶が極便利で道具が損せ

す整頓がよく出來て誠に便利である。

雑録

○第五回 常會は去月九日附屬幼稚園内に開會せり、當日は豫て宿題となり居たりし幼稚園に於ける幼兒の躰方に就いて會員各自の實行談あり、香氏之を話されたり、話中、一般幼兒の非常を戒むる爲めに小さき振鈴を當直保姆袂にして隨時必なる時之を用ゐ居らるゝことは頗る異彩を放つて面白く感じたり、其他番町幼稚園の後藤氏精華及高輪の兩鈴木氏などとりべに話され頗る實際に有益なるものなりき、次回には本號廣告の如く觀察的方面に就いて又々充分なる實驗談を發表せらるることを望む。

○新たなる慈善的幼稚園 文部省が努めて此種の幼稚園の設立を獎勵する丈、漸次其必要を認められ地方の熱心家に因つて夫々實現の時機に達したるは喜ぶ可し、近頃鹿児島市に於ても同様の計畫あり

次の如き規則を設けて一個の慈善的幼稚園は出來したり、我下層民の爲めに悦ぶ可きことに屬す。吾人は他地方に於ても速に同様なる計畫あらんことを希望に堪へず、若し又會員諸君の附近にて同様の計畫ある由御聞込あらば一寸はがきにて御通信あらんことを望む。

私立佛教二葉園規則

第一條 本園ハ私立佛教二葉園ト稱シ月別等級二十等ヨリ二十五等迄ノ労働者ノ兒童滿三歳ヨリ學齡ニ達スル迄ノ幼稚者ヲ收容シ無報酬ニテ保育シ一面父兄勞働ノ便益ヲ謀ルヲ以テ目的トス

第二號 本園ノ課目ヲ分ツ事左ノ如シ

一、遊戯 園児各自ニ運動セシメ又歌曲ニ合ヘル諸種ノ運動等ヲ爲サシメ心情ヲ快活ニシ身體ヲ健全ナラシメン事ヲ期ス
一、唱歌 平易ナル歌曲ヲ唱ヘテ心情ヲ快活純美ナラシメ兼テ徳性ノ養ニ涵養セン事ヲ期ス
一、談話 有益ニシテ興味アル事實及寓言若シクハ通常ノ天然物及加工品等ニ付キテ徳性ヲ涵養シ觀察注意ノ能力ヲ養ヒ兼テ發音ヲ正シクシ言語ヲ練習セシムル事ヲ期ス

第三條 本園收容園児ノ定員ハ一百人トス

第四條 保育遊樂時間ハ一日八時間以内トス

第五條 入園ヲ許可ヲ受クベシ退園ノ時モ亦同ジ

第六條 園児若シクハ其保護者ニ於テ轉居又ハ園児缺席ノ時ハ直ニ届ケ出ヅベシ

三一

第七條 本園ノ維持法ハ發起人ノ醵金又贊助員ノ義財ヲ以テ之ニ充ツ

一、名譽贊助員ハ毎月金壹圓及五拾圓以上ノ義財者

二、特別贊助員ハ毎月金五拾錢又ハ年額五圓以上ノ義財者

三、普通贊助員ハ毎月三拾錢又ハ年額參圓以上ノ義財者

四、毎月金拾錢又ハ年額壹圓以上ノ義財者ハ贊成員トス

五、圓主 一名 一、理事 四名 一、保姆 三名以上 一、會計 二名 一、園醫 若干名 一、評議員 若干名

六、本園ニ名望家ヲ名譽顧問ニ仰ギ若干名ノ顧問ヲ推戴ス

七、第十條 每月八日午後七時ヨリ父兄會ヲ開キ顧問及先輩諸彦ノ出席ヲ仰ギ兒童保育上ノ心得及諸種ノ講話ヲ請フモノトス

八、第十一條 本則施行ニ關スル細則及役員ノ職責ハ別ニ之ヲ定ム

謝 告！ 編輯係より

前々號以來編者殊の外なる多忙と種々なる事故とに妨げられ、擣て加へて近來頗る執筆に懶かりし爲め毎號お伽話の掲載を欠き何とも恐縮に堪えず。切に會員讀者諸君の御寛恕を祈る。號よりは復々、出精努力して、諸君の御好意に酬いんことを盟ふ。

廣 告

小生儀今般肩記の處に轉居致し候、略儀ながら誌上を以て此段辱知諸君に謹告す

小石川區竹早町三四（舊番地ハ七二）

和 田 實

（竹早町女子師範より一町半程先き時計屋と鳥屋との小路の最奥）